

- 立科小学校/午前9時～午前11時30分  
電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時  
電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)
- 立科町児童館/  
午前 11時40分～午後1時30分  
電話 56-0303 (直通)  
有線 8889 (直通)

※予約をされる方は児童館または小・中学校の  
教頭先生へご連絡をお願いします。

# すば 立科っ子の素晴らしさと 気になる行動、態度、言葉づかい ～平成28年度を振り返って～

立科町教育相談員 岩上起美男

学習や運動、清掃、係活動などに真剣に取り組んでいる児童の姿に接しますと、非常に嬉しい気持ちになります。

平成28年度も、立科小学校の児童のこのような姿を何度も目の当たりにして、その都度、老いの胸中に、嬉しさや清々しさ、爽やかさ、頼もしさ、微笑ましさなどの感情が幾重にも湧き上がり、目頭が熱くなりました。

殊に、音楽会と運動会、開校40周年を記念して校歌を二部合唱に編曲された林アキラ先生の校歌歌唱指導では、幾度となく目頭がじんと熱くなりました。

6月下旬の音楽会では、全校児童の清々しい合唱と演奏に惹き付けられ、身じろぎもせず聴き入りました。

取り分け、曲が始まる直前の、先生がかざす指揮棒をステージ上から全神経を集中して見つめる児童の真剣な表情と数秒の静寂に、背筋が凍と正されるような感動を覚えました。児童と先生が何かとても厳粛な時間と空間を共有しているように思われたのです。

全校合唱「さようなら」で、来賓の方々と保護者の皆さんをお送りした後、ステージに残った6年生諸君と先生方の姿も大変印象的でした。

その場に静かに腰を下ろした6年生に、先生が、「皆、よく頑張ったぞ。お疲れ

様。皆が、持っている力を存分に発揮した素晴らしい音楽会に拍手……。」と拍手を送りました。すると、6年生からもごく自然に拍手が起きました。

それは、最上級生と先生方がお互いの頑張りを称え合う拍手であり、爽やかな達成感と満足感を伝え合い、分かち合う拍手であったのでしよう。さすが最高学年という6年生の器楽演奏「スターウォーズ」及び二部合唱「COSMOS」と共に、児童と先生が一つになって拍手し合う姿に強く心を打たれました。

他日お聴きしたことです。先生方にとっても、教師冥利に尽きると申しましようか、日頃のご苦労を忘れ、教師であることの喜びを確かに実感された音楽会であったようです。

9月の運動会でも、児童の真剣な姿に幾度も心を打たれました。この感動は紛う方なく、1年生から6年生までの全児童が、各自の成長段階と成長上の課題に応じて、先生方の事前の指導をきちんと受け止め、当日の晴れ舞台で健気にやり遂げたことに起因しています。と申しますのは、運動会当日までの学級・学年通信、体育日より、日報などを通してうかがい知ることのできた、次のような先生方の細やかなご指導とご配慮に、頭が下がる思いを抱いていたからです。

○全児童に、運動会に参加できなくなるようなケガを絶対にさせないという安全指導・体調管理。

○服装や小道具などの入念な用意・点検。児童が当日の係活動に自信を持って取り組むための準備・配慮。

○一直線に整列するための、「前へ揃え」をしたときの視線の向き。

○背筋を伸ばして立つこと、腰で礼をすること、顔を上げて話を聴くこと、体操の隊形に開いたり、集まったりするときは、口を閉じ、全力で走ること。

○運動会における表現には、緊張感を抱いて、手の指を真っ直ぐ伸ばすこと、歯を食いしばり、笑わないことが大切という校長先生からのアドバイス。

○思いは形に表れるという姿勢。

○児童に、自分の体を通して、「動」と、各種目の激しい動きの間にある「静」の違いを意識させ、「動」と「静」のメリハリが生み出す雰囲気や心の様子に気付かせる指導。

○先生方の運動会への願いと思いを、児童に具体的に伝える。

○運動会の事前指導が、先生方が互いに学び合い、同僚性を高め合う研修・研鑽の場であったこと。

このような指導が最も端的に表れたのが、5・6年生の「夢の花を咲かせよ